

昨日の合唱コンクールに、多くの方のご来場を賜りました。改めて御礼申し上げます。とても素敵な歌声で、学年ごとの成長を実感しました。また、ステージ上の生徒たちの姿を見て、道徳性の高まりを感じるとともに、真の優しさについても考えさせました。

佐々木常夫氏は著「1行の問いかけ」で、次のように語られています。

「ただ強いだけじゃない、ただ優しいのでもない、強さがあっての優しさ。愛や思いやりが大事にしても、ここを忘れてはいけないのではないのでしょうか。強さというのは、「ひたむきさ」と言い換えてもいいかもしれません。ひたむきさというのは、たとえば「その人に向き合おう」「物事の現実を知ろう」という、真剣で必死な気持ちのことです。（中略）ただ、誤解のないように言っておくと、ひたむきになるというのは、一方的に相手のためだけに尽くしなさい、ということではありません。基本は、あくまで自分のため、相手のために自分のためになるという前提だと考えてください。」

優しさと強さをあわせ持つ人になりたいです。

合唱のもつ魅力に十分浸ることのできた午後半日となりました。総合文化センター、ライブ配信していただいたT S Tの方、ありがとうございました。3年生の「青雲の志」による歌心を受け継ぐ、1、2年生の来年の合唱が楽しみです。先輩を超えよ！